

事業所名

りんく むろらん

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和6年

4月

1日

法人(事業所)理念		子ども達との繋がりを大切に						
支援方針		りんく むろらんは、就学時の発達や学校等の悩み、支援が必要なお子様方へ放課後や休日中に様々な活動を特性に配慮しながら提供することによりお子様に自己肯定感を高め将来に向けた希望や目標が持てるよう日々「子供達との繋がりを大切に」を心がけ温かい支援を行います。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支援内容								
本人支援	健康・生活	挨拶や着衣・整理整頓等、日常生活動作の定着や意識の向上ができるよう支援します。またゲーム依存や昼夜逆転等を改善できるよう生活リズムを正しく整えられる環境整備、指導を行います。トイレトレーニング等排泄支援が必要な場合は保護者や学校との連携を図りお子様にとって最善の経過や結果が表れるようサポートを行います。						
	運動・感覚	野外での活動や自然体験の中で体力の向上や、レクリエーションでのバランス感覚、協調性、体幹の強化、固有感覚の向上など、運動感覚の全体的な向上支援を行います。多様な運動を取り入れ単一の運動では得られない複合的な効果をもたらすことで日常生活動作スムーズ化を図ります。						
	認知・行動	一人一人の認知特性に配慮しながら調理や工作などの創作活動の中で感覚の活用や認知機能の発達を促します。また活動の中で表現する喜び、達成感を感じ、発見や目標を持つことにより行動障がいへの予防及び適切な行動への対応支援を行います。						
	言語コミュニケーション	言葉や行動により葛藤を調整する力や、主張する力、折り合いをつける力を身に着けること、そして自分自身の言葉や行動に自信をもち将来に向けた自己主張や思いを適切な言葉で相手に伝えられるよう、お子様の特性を理解し配慮した支援を致します。また必要に応じて絵カードやジェスチャー等でのコミュニケーションを円滑に行うためのツールを活用します。						
	人間関係社会性	友人や仲間と過ごす事の心地よさや楽しさを味わうことで、人と関わることへの関心が育ち、コミュニケーションをとる事の楽しさを感じることができるよう支援します。発達の不安等原因があるがゆえ、子どもの社会生活や経験の範囲が制限されてしまわないよう、集団に参加するための手順やルールを学び、こどもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう様々な分野と繋がり支援の場を広げます。						
家族支援		家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援をはじめ、こどもの発達上のニーズについての気づきの促しを行います。また家族のレスパイトの時間の確保や就労等による預かりニーズに対応するための延長支援はもちろんの事、保護者同士、きょうだい同士の交流の機会の提供(交流会、親子参加行事)家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供を行います。			移行支援		放課後スクールや他事業所との連携を都度行い、子どもの最善の居場所探しを行います。放課後スクール等と併行利用している場合における併行利用先との連携をはじめ、地域住民との交流を定期的に行うことで子どもが安心して過ごす場所の選択肢が増えるよう支援の場を広げ機会を提供します。	
地域支援・地域連携		通所する児童の通う学校や各関係機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助、放課後等デイサービス計画の作成又は見直しに関する会議の開催、また室蘭登別における放課後等デイサービス事業所の勉強会や室蘭市開催のこども部会への参加を行います。			職員の質の向上		毎日のミーティング時間の確保、月一度の内部又は外部研修を定期的に行うことで知識や支援方法における会話や行動テクニックの向上とともに、「子どもとの繋がり」「職員同士との繋がり」「地域との繋がり」「心と身体との繋がり」を大切に心がけるよう指導を行います。	
主な行事等		1月：新年会(初詣)、2月：節分豆まき、3月：雛祭、送る会、交流会、4月：入学進学祝い会、5月：こどもの日集会、6月：避難訓練、畑開き、7月：食育体験 8月：夏休み特別ウィーク(遠足、電車旅等)9月：地元めぐり日帰り旅行(登別地獄谷)、収穫祭、10月：秋の行楽会(洞爺湖噴水公園) 11月：Eスポーツ体験、12月：クリスマス会						

事業所名

りんく はこだて

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		子ども達との繋がりを大切に						
支援方針		子ども達の無限大の可能性を未来へ繋げる支援 心と身体の繋がりを大切にし、安心して過ごせる居場所づくり 地域との繋がりを提供し、社会性を育み将来に向けた自立支援						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	手洗い・うがい、体温測定により、健康管理を行い、日常生活のなかで健康な体を育て、安全な生活ができるようサポート支援を行います。 調理レクなどを通じて、生活スキルの向上となる活動を行います。						
	運動・感覚	ラジオ体操を行うことで、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、上肢・下肢の運動、動作の習慣化を支援します。 集団遊びや児童館や公園での活動を通じて運動機能を高める活動を行います。						
	認知・行動	視覚的な要素を取り入れ、時間等の概念の形成を図ることによって、活動の切り替えができるよう支援を行います。 数の概念や基本的な読み書き、計算スキル等の習得を児童の特性に配慮しながら支援します。						
	言語 コミュニケーション	様々なコミュニケーションツールを活用しながら、その児童にあった方法で意思伝達ができるようになるよう支援を行います。 職員からの声掛けに対し、受容・表出ができるよう支援を行います。						
	人間関係 社会性	自由時間や集団活動をするなかで、ルールやマナーを理解し参加できるよう支援します。 親子参加行事を通じて、信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を築くための支援を行います。						
家族支援		家族が抱えている困りごとに対する相談支援をはじめ、子どもの発達上のニーズについての気づきの促しを行います。また、家族のレスパイトの時間の確保や就労等による預かりニーズに対するための延長支援や交流会や親子参加行事等の機会を提供いたします。			移行支援		公園や公共施設等（児童館・プール等）を利用し、地域の児童と同じ空間を共有します。	
地域支援・地域連携		学校や各関係機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助、放課後等デイサービス計画の作成、または、見直しに関する会議を開催します。また、2市1町放課後等デイサービス連絡会の参加及び民生委員との連携を行います。			職員の質の向上		毎日のミーティング時間の確保、内部・外部の研修を定期的に行うことで、知識や支援方法における会話や行動テクニックの向上に努めます。	
主な行事等		初詣どんと焼き、節分豆まき、お花見、畑づくり（米・野菜等）、調理レク（毎月）、プール利用、クリスマス会 社会見学（企業訪問、向上見学等）、JR乗車体験、避難訓練						

事業所名

りんく ききょう

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		子ども達との繋がりを大切に						
支援方針		子ども達の無限大の可能性を未来へ繋げる支援 心と身体の繋がりを大切にし、安心して過ごせる居場所づくり 地域との繋がりを提供し、社会性を育み将来に向けた自立支援						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支援内容								
本人支援	健康・生活	手洗い・うがい・体温チェック等により体調管理を行った後、本人へ現在の体調について確認を行い不調があった場合にどのように対応するべきかケース毎に支援を行います。 日常的な生活・活動を通じて、食事・整容・排泄などの日常生活動作の定着を支援します。						
	運動・感覚	体育館や公園での野外活動を通じて、体づくり粗大運動機能を高めます。また、製作活動や感覚遊びを通じて、微細運動機能の向上を目指します。 パーソナルトレーナーによる、個々に合わせた運動の実施						
	認知・行動	季節に応じた活動やビジョントレーニングを通じて認知機能を向上させます。 買い物レクなどの実践を通じて金銭感覚を学びます。						
	言語 コミュニケーション	正しい言葉の理解と活用方法を繰り返し、その場面に応じて伝えジェスチャーや仕草、表情や態度によるコミュニケーション能力を高める支援を行います。						
	人間関係 社会性	ルールのある遊びや公共施設の利用体験やSSTを通じて社会性や対人関係に必要なスキルを学びます。 員や集団での活動の中で、コミュニケーションを通じて人との関係を意識し、身近な人との信頼関係を構築していきます。						
家族支援		家族が抱えている様々な葛藤や困りごとを発信しやすい環境や信頼関係の構築につとめ、特性に配慮しながら相談援助を行います。また、子どもの発達上のニーズについての気づきの促しを行います。 家族のレスパイトの時間の確保や就労等による預かりニーズに対応するための延長支援や保護者同士の交流の機会を提供いたします。			移行支援		移行を意識した上で、地域において行われている学習・体験・活動や居所について、できるだけ多く参加し、他の子どもとの繋がりながら活動・支援の提供を行います。	
地域支援・地域連携		子どもの通う学校や各関係機関との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助、放課後等デイサービス計画の作成又は見直しに関する会議を開催します。また、2市1町放課後等デイサービス連絡会への参加及び民生委員児童委員との連携を行います。			職員の質の向上		年度ごとに資質向上につながる研修計画（内部研修）を策定し実施いたします。また、外部研修に必要な費用に関して法人が負担し参加しやすい環境を整えました。	
主な行事等		1月：初詣、どんと焼き、2月：節分豆まき、3月：送別会、避難訓練、4月：歓迎会、5月：お花見、6月：避難訓練（避難経路確認）、7月：炊事遠足、避難訓練（地震想定） 8月：海水浴、避難訓練（土砂災害想定）、9月：周年記念イベント、収穫祭（稲刈り）、10月：避難訓練（火災想定）、11月：紅葉狩り、12月：クリスマス会						